

2022年度第16回理事会 議事録要旨

- 1 開催日時 令和5年10月29日(日) 13:00～
- 1 開催場所 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2
Japan Sport Olympic Square 会議室3
- 1 理事総数 16名
- 1 出席理事 11名
千田 健一 青木 雄介 岡本 純典 小野寺 利浩
釜谷 理恵 上津 孝光 菅原 智恵子 杉山 文野
谷崎 瑠珂 辻村 眞一郎 和田 潔
- 1 出席監事 1名
清水 至

なお、理事及び監事のうちテレビ会議システムによる出席者及び所在地は以下のとおり
テレビ会議システムによる出席者及び所在地は以下のとおり
菅原 智恵子(東京都板橋区) 谷崎 瑠珂(東京都渋谷区)
清水 至(東京都八王子市)

上記のとおり出席があったので、本理事会は適法に成立した。

【審議事項】

第1号議案 2023年11月総会招集の件 (提案者) 理事 辻村眞一郎
議長は上記議案について辻村理事より提案があったことを述べ、説明を求めた。慎重審議の結果、全会一致でこれを承認可決した。

第2号議案 2023年8月期(2022年9月から2023年8月) (提案者) 理事 辻村眞一郎
事業報告及び決算承認の件

議長は上記議案について辻村理事より提案があった旨述べ、同理事に説明を求めた。
慎重審議の結果、全会一致で可決承認した。

意見(小野寺) 前期末(2022年8月)に特定費用準備金として資産計上された引当特定資産を
適正に取崩すと共に「2023高円宮杯引当特定資産」を新たに計上した。今後につ
いてはスポンサーの開拓が必要である。

第3号議案 国体改革案について(再提出) (提案者) 理事 岡本 純典
議長は上記議案について岡本理事よりあったことを述べ説明を求めた。慎重審議の結果、全会一
致で可決承認した。

意見(辻村) 現状の各カテゴリー別の監督登録について、コーチ資格が必要なことを鑑み参加
を促すうえでも各都道府県で全体の監督がコーチ1の資格を必要とし、それ以外の
カテゴリー別の監督はコーチ1の資格を必要とせず登録する案についても提出する
意向がある。

意見(岡本) 本件については、各試合の実施方法等の詳細については今後、検討していかなけれ
ばならない。

意見（辻村）国体における獲得点数のことも考慮しながら調整しなければならない。

意見（上津）今回の国体競技方式の改革の経緯について質問がなされた。辻村理事より、現状の実施方式が各都道府県での3種目強化の方針と合っておらず、本来の専門種目以外での競技が行われていることに対する意見が多くある。

意見（辻村）本件については本案をもって各所へ提示し検討を進めていくこととしたい。

第4号議案 ホットライン設置規程 (提案者) 理事 釜谷 理恵
議長は上記議案について釜谷理事より提案があったことを述べ、説明を求めた。慎重審議の結果、本件は規程名及びその記載内容について検討し再提出するとして、継続審議となった。

意見（杉山）ホームページ上の掲載場所や投稿方法について検討が必要である。

意見（和田）名称について「相談窓口」から「ホットライン」への必要性についてはどうか。

回答（釜谷）内容的に相違はないので「相談窓口」することについては問題ない。

【協議事項】

第1号議案 マーケタスク洗い出しについて (提案者) 理事 上津 孝光
上記議案について上津理事より報告を求めた。

マーケティング部会の業務範囲について、今後業務が効率的かつ適切にできるよう振り分け分担すべきである旨の説明がなされた。

第2号議案 日本フェンシング協会と各ブロックとの意見交換報告 (提案者) 理事 千田 健一

上記議案について千田理事より資料に基づき説明がなされた。本内容については、総括として総会にて報告し協会として、各理事にて取り組んでいくように進める。

第3号議案 アスリート委員会新メンバーご報告と今後の (提案者) 理事 杉山 文野
ご相談

上記議案について杉山理事より説明がなされ、アスリート委員会として協会とのコミュニケーションが取れていないことが課題となっていること、また、アスリート委員会名義口座の運用については今後、協議する。

【報告事項】

1. 2023年世界ベテラン選手権成績報告

理事 和田 潔

2. 相談窓口への相談案件

理事 釜谷 理恵